

総合整備計画書(案)

福井県あわら市劔岳辺地

(辺地の人口584人 面積16.1km²)

1 辺地の概況

- (1) 辺地を構成する町又は字の名称
東山、後山、清滝、鎌谷、櫨、権世、権世市野々
- (2) 地域の中心の位置
あわら市櫨16-10-1
- (3) 辺地度点数
115点

2 公共的施設の整備を必要とする事業

当地域は、あわら市の南東に位置し、市街地から約7km離れている。

この地は、里山の自然環境に恵まれた地域で、地区内には刈安山を有し、豊かな自然の中で散策やハイキングを楽しむことができる。

劔岳地区の人口は584人、世帯数は210世帯(令和8年3月31日時点)となっており、10年前と比較して人口で147人、世帯数で11世帯減少している。また、高齢化率は40%を超え、市内でも人口減少・少子高齢化が著しく進み、空家数も多い。

劔岳地区は、森林・里山資源を有し、地域内には多様な植生を持つ森林が広がっている。これらの森林は、間伐などの適切な森林施業を通じて維持管理されているが、作業の効率化や安全性確保の観点から、林内へのアクセス向上が求められている。また、近年は集中豪雨や山林火災の増加等による災害リスクの高まりを受け、迅速な対応を可能とする基盤整備の重要性も増している。

劔岳地区における林道をはじめとした道路橋梁の整備は、森林施策の効率化や防災機能の強化に資するものであり、地域の安全・安心の確保において重要である。

また、地域住民の学習活動や交流活動、災害時避難の拠点となっている教育文化施設については、建物や設備の経年劣化が進行していることから、安全性及び利便性の向上を図り、地域コミュニティの維持及び活性化につなげていくことが求められている。

さらに、公共下水道施設については、生活環境の保全及び公衆衛生の向上を図るとともに、将来にわたり持続可能な生活基盤を確保するため、適切な整備及び維持管理を進めていく必要がある。

3 公共的施設の整備計画

令和8年度～令和13年度

(単位:千円)

施設名	事業主体	事業費	財源内訳		一般財源の うち辺地対 策事業債の 予定額
			特定財源	一般財源	
道路橋梁整備事業	あわら市	36,000	0	36,000	36,000
農林水産施設整備 事業	あわら市	30,000	9,000	21,000	21,000
教育文化施設改修 事業	あわら市	3,000	0	3,000	3,000
公共下水道施設更 新事業	あわら市	24,000	0	24,000	24,000
合計		93,000	9,000	84,000	84,000